

Let's Smile and Say "Hello"

～ 笑顔でひと声かけよう ～

サンプラザ

第 5 8 号

平成26年 1月10日発行

あけましておめでとうございます

理事長・院長 佐々木 孝

自分ではわからない病気の話 (たとえば心臓弁膜症)

～ 検診のすすめ その②～

副院長 神吉和重

清水医師が札幌マラソンで優勝しました!

平成25年度看護研究発表会

市民健康教育(講演会)が開催されました

おひさま保育園でハロウィン開催

病院周辺の落ち葉拾いを行いました

金博士の『本音で語ろう』"経験と人生"

総合診療科 金 有世

お知らせ

「2月1日からオーダリングシステムを導入いたします」

医療法人サンプラザ 新札幌循環器病院

あけまして
おめでとう
ございます



理事長・院長 佐々木 孝

今年一年、皆様が健康に過ごされることをお祈り申し上げます。

さて、新しい年が明けました。昨年の暮れには国民の意に反して、政府は秘密保護法案を強行採決。何故、そんなにも急ぐのか、国民にはまったく理解できません。時間がたてば、さらに反発が増えると考えたのか。あまりにも国民をばかにしています。福島ではようやく4号機建屋から未使用燃料棒の回収が始まった。全行程から考えると、何も始まっていないに等しいのかもしれない。震災から3年も経過したというのに、福島の第1、第2原発を廃炉にするしっかりした青写真すら国民には目に触れることがない。そもそも、そんなものが無いのかも知れない。この状態を持って“under control”と、いけしゃあしゃあと話す首相は、頭がどうかしてないか？

年の瀬は、のど元に突き刺さった小さな魚の骨のようにイライラさせる事象が尽きることはありませんでした。そんな、こんなで新しい年を迎え冒頭から愚痴が多いのはお許しいただきたい。消費税が8%になることが決まっており、当初は福祉目的税としての増税だったはずなのに、ありとあらゆる方面に税金を使用できるような言葉を巧みに使って規定している。国は、政府は国民を騙すことには、なんとも思っていないことが良くわかる。

皆さんは、病院では消費税は払いません。でも、病院は治療に使う医療器具や、ガーゼの一枚にまで消費税を支払って購入しています。8%の消費税が重くのしかかってくるのです。消費税一つをとっても前途多難な新しい年の幕開けです。

話は変わって今年の干支は午。馬と人とのかわりは深くて古い。何千年にもわたって絆が作られてきました。我が国では弥生時代にまでさかのぼると言われます。家畜化された馬によって、輸送や移動能力が格段に広がったこと。農耕馬として人類の文明に大きく貢献したこと。軍用の馬として人とともに戦ったこと。いまでこそ、都市部では馬を見かけることが珍しくなりましたが、私が子供のころには馬車や馬櫓が一般道路を通っていました。こっそり後ろに乗ったり、つかまったりしては、御者のおじさんに叱られたものです。

馬を思い浮かべるとき、真っ先に浮かんでくるのはあの優しい目です。長い時間をかけて結ばれた絆を物語るかのような、信頼と慈愛にあふれた目をしています。私達医療従事者も同じやさしい目で患者さんとの信頼と絆を繋いでいかなければと、心を新たにしております。今年もどうぞよろしく願いいたします。

自分ではわからない 病気の話

(たとえば心臓弁膜症)

～ 健診のすすめ その② ～



副院長 神吉 和重

<第56号(平成25年7月10日発行)と趣旨は同様ですが、今回は心臓弁膜症についてです。>

“ずっと元気で、いままで一度も病院なんてかかったことなんてなかったのに”

“そんなに悪かったなんて・・・なんで分からなかったんだろう・・・”

多くの患者さんがおっしゃる台詞です。そのとおり。自分では分からないんです。(・・・と、ここまでは第56号と全く同じですが、怠慢しているわけではありません)

人間の身体というのは非常によくできたもので、少々の不都合には耐えていくようにできている、という話を第56号に書きました。

例えば、大動脈弁狭窄症の場合は・・・

ポンプとして働く、心臓の出口にある大動脈弁が狭くなると、その狭いところからちゃんと血液を出してやろうと思って、心臓は一所懸命に力を振り絞って働きます。その結果、心臓の筋肉は肥大します。ちょうど筋肉トレーニングをやって、筋肉がもりもりつくのと同じです。(図：上段参照)

大動脈弁閉鎖不全の場合は・・・

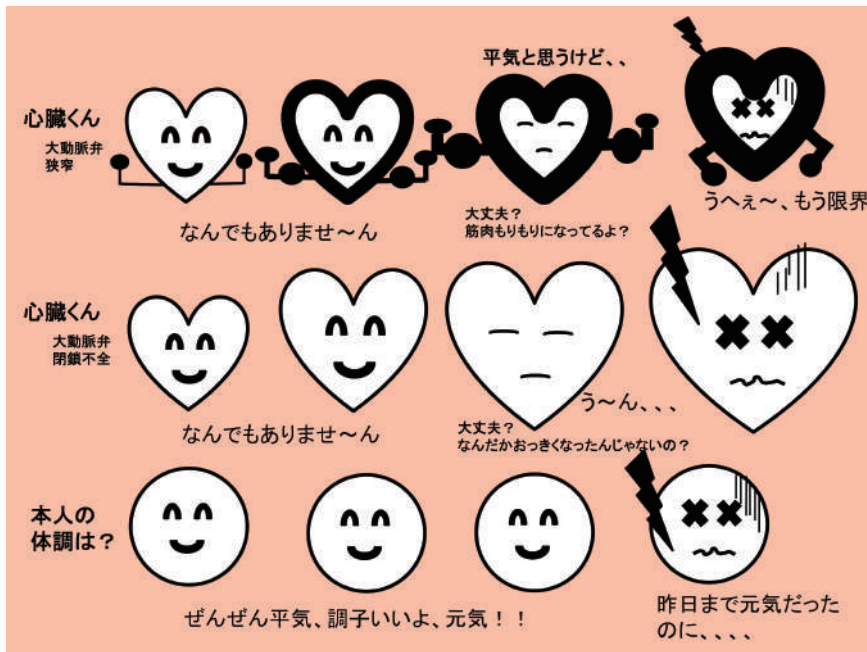
心臓の弁がきちんと閉じないと、せっかく送り出した血液が逆流してきます。その分だけまた

送り出してやらなければならないので、心臓は大きくなります。(拡大します)1回でたくさんの血液を送り出してやることで、逆流した分を補おうとするわけです。(図：中段参照)

肥大したり拡大したり、本人に気づかれないように、心臓くんはがんばります。一時的なものであればなんとかなるかもしれませんが、24時間365日ではたまったものではない。ついには、ある時突然限界がきて、夜中に急に息苦しくなって救急車で病院へ、ということになります。あとから患者さんに聞いてみると、“そういわれてみれば、最近からだがかわいような気がしていた” “ちょっとしたことで息切れがあったかも”とおっしゃいます。そして、だれしもおっしゃることは“でも、もう年齢だからと思って・・・”

問診や聴診、胸部レントゲン検査、心電図検査、検血、検尿、血圧測定、それだけの簡単な検査で、ちょっとした病気の手掛かりをつかむことができます。年齢のせいにしてしないでください。繰り返しのようになりますが、1年に1度でかまいませんから、きちんと健康診断を受けてください。

じゃあ、いつ健診を受けますか、“今でしょ!”(ちょっと古い?)





清水医師が札幌マラソンで 優勝しました！

(ハーフ男子50歳代)

平成25年10月6日(日)に開催された第38回札幌マラソンにおきまして、腎臓内科部長の清水栄一医師が、ハーフ男子50歳代(完走者992人)に参加し、1時間19分47秒のタイムで見事、優勝しました。

また、循環器内科部長の山田陽一医師がハーフ男子50歳代で185位、3病棟 細谷好美看護師が10km女子30歳代で35位(完走406人)と大健闘しました。

清水医師は北海道マラソンにも参加し、こちらも完走者10,071人中、304位の好成績を収めています。



★ 平成25年度看護研究発表会 ★

平成25年11月15日(金)に厚別区民センターにおきまして、看護の質の向上を目的に当院看護師35名が参加し、看護研究発表会を開催いたしました。

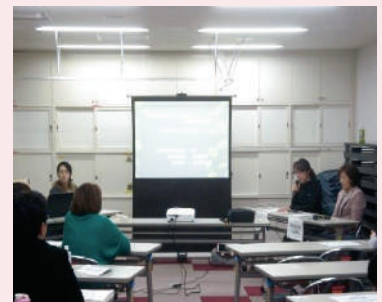
演題1 「看護業務の円滑化を目的としたダブルチェックの効果
～クリップを使用して～」 2病棟 水科 由佳

演題2 「入院している高齢者に対するタクティール
ケアの有効性」 3病棟 神力 陽

演題3 「下肢静脈瘤外来における診察着の作成」
外来 高柳 美紗

演題4 「導入期指導パンフレット改訂への取り組み」
透析室 新井田綾子

演題5 「緊急血栓除去術における物品収集時間短縮への取り組み」
手術室 景山 幸恵



市民健康教育（講演会）が開催されました

平成 25 年 10 月 24 日（木）開催の『市民健康教育（講演会）』（青葉会館）におきまして、当院の佐々木院長が『加齢と心疾患について』をテーマに講演を行いました。

講演に先立ち、当院看護師による血圧測定を行い、また、67名の厚別区民の皆さまに熱心にご聴講いただき、疾患に対する理解を深めていただくことができました。



おひさま保育園でハロウィン開催

平成 25 年 10 月 30 日（水）におひさま保育園（院内保育園）でハロウィンを開催しました。
かわいい園児たちが病院受付で「お菓子をくれなきゃ、いたずらしちゃうぞ！！」と一言。
職員よりお菓子をもらい園児たちは大喜びでした。
待合室には多くの患者様がいらっしゃいましたが、とてもなごやかな雰囲気に包まれました。



病院周辺の落ち葉拾いを行いました

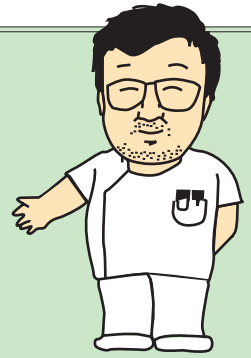


平成25年11月14日（木）に、病院周辺の落ち葉拾いを行いました。
寒空の下、5名の事務職員が協力しながら作業を進め、ごみ袋10個分の落ち葉を回収しました。
今後も地域の環境美化のために、落ち葉拾いやゴミ拾いの清掃活動を継続していきます。



金博士の

『本音で語ろう』⁵⁶



“ 経験 と 人生 ”

かつて「若いうちの苦労は買ってでもしろ」という言葉がありました。

豊かな将来を夢見て経験を積み重ねようというこの言葉は、現代の若者に通じるかは別として、老人にあてはめてみると「余生にこそ、自分の経験を活かせ」と言える気がします。

いつなるとき、病が苦痛を与えたり、孤独に陥ったりするかもしれない。そういう時こそ、自分で出来ることをして、自分の人生を自分にふさわしく作り変えていけるのは、今まで培ってきた人生の中で得た経験ではないだろうか。

経験を余生に活かし、自分だけではなく周りがその恵みを少しだけでも受けることができるように、と願うのは自分だけなのだろうか、と思う今日この頃です。

総合診療科 金 有世

お知らせ

『2月1日からオーダリングシステムを導入いたします』

＜オーダリングシステムとは＞

今まで紙伝票で伝達されていた処方・検査・画像等のオーダーを、コンピュータを用いることにより、正確かつ迅速に各部門に伝達するシステムです。

このシステムの導入により、待ち時間短縮による患者様へのサービス向上が期待されます。



導入当初は混乱も予想され、ご迷惑をお掛けするかもしれません。
何卒ご理解下さいますようお願い申し上げます。

外来担当医診療予定表 (平成26年1月10日現在)

	月			火			水			木			金			土	
午前	予約制	予約制	腎臓内科 総合内科	9:30~ 予約制	9:30~ 予約制	総合 診療	予約制	予約制	腎臓内科 総合内科	9:30~ 予約制	予約制	予約制	禁煙 静脈瘤	予約制	予約制	予約制	医師交代制 総合 診療 金
	佐々木	山田	清水	佐々木	馬場	金	川村	大坪	清水	佐々木	馬場	大坪	佐々木	神吉	山田		
午後	予約制	予約制	予約制	2:00~ 予約制	2:00~ 予約制	出張医	予約制	予約制	消化器科				ハ-入 メ-カー	腎臓内科 総合内科			
	神吉	馬場	川村	佐々木	川村	大坪	佐々木	馬場		佐藤(真)		山田	佐藤(真)	川村	清水		

診療受付時間

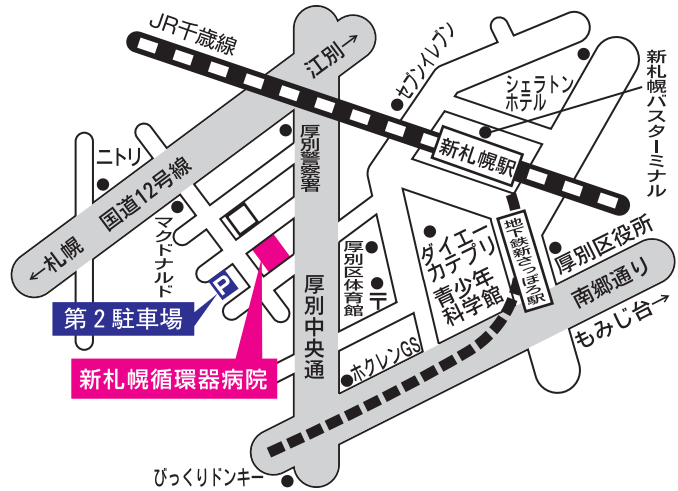
平日	午前	9:00 ~ 12:00
	午後	1:30 ~ 4:30
土曜日	午前	9:00 ~ 12:00

- * 新患受付時間 午前 9:00~11:00
午後 1:30~3:30
- * 土曜日は午前からのみの診療となります。
- * 循環器救急のお問い合わせは24時間対応しています。

診療科目

- 心臓血管外科 人工透析内科
- 循環器内科 胸部外科
- 腎臓内科 リハビリテーション科

病院案内



■ 札幌市厚別区厚別中央2条4丁目9番25号
TEL 011-892-1556

■ 地下鉄(5番出口)・JR・バスターミナルより徒歩5分

■ 面会時間 平日 午後2:00 ~ 午後8:00 / 土日祝 午前11:00 ~ 午後8:00



お車で
ご来院の
患者様へ

病院横駐車場が満車の際にご利用いただいていた第2駐車場が、上記案内図のとおり変更となりました。

なお、コナミスポーツ立体駐車場につきましては、2月1日より割引(無料)利用はできませんのでご注意ください。

病院横駐車場(18台) / 第2駐車場(18台)

■ ホームページ随時更新しております。ぜひ、御覧ください。<http://www.sshoc.jp>

睡眠と健康について考える市民公開講座

入場
無料

生活習慣病と睡眠時無呼吸症候群

睡眠時無呼吸症候群 (SAS) は、高血圧、心臓病、脳卒中、糖尿病など生活習慣病の病態に大きく関わっている可能性が指摘されています。また、いびきや睡眠中の無呼吸は睡眠の質を低下させ、日中の眠気などにより交通事故や労働災害を起こすこともあります。今回の市民公開講座では快適な睡眠・生活を取り戻し、生活習慣病の予防をするためにSASの実態や検査・治療方法についてご紹介します。

日時: **2014年2月1日 (土)**
14:00~15:30 (13:00開場)

場所: **札幌市清田区民センター
区民ホール**

※駐車場には限りがありますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください。

参加費: **無料** (事前申し込み:不要)



特別講演

「心疾患といびき —睡眠時無呼吸症候群—」

医療法人サンプラザ 新札幌循環器病院 院長 佐々木 孝

「睡眠時無呼吸症候群の検査」

北海道エア・ウォーター株式会社 臨床検査技師 中村 幸司 氏

◎質疑応答:ご参加の皆様からのご質問に講師がお答えします。

講演会事務局 (お問い合わせ)

医療法人サンプラザ 新札幌循環器病院

住所: 札幌市厚別区厚別中央2条4丁目9番25号

TEL. 011-892-1556 FAX. 011-894-5220

ホームページ: <http://www.sshoc.jp/>

共催 北海道エア・ウォーター株式会社
帝人在宅医療株式会社
後援 札幌市

会場地図

